

【盛岡軌道工業株式会社】



盛岡軌道工業では、盛岡軌道センター・盛岡土木センター・本社の統合事務所を2020年12月に岩手県雫石町に新築し、宮古軌道センターは2023年9月に仙建工業宮古出張所の向かい側に新たな事務所を建築しました。担当エリアは、東北本線 花巻～盛岡、田沢湖線 盛岡～志度内(信)、山田線 盛岡～宮古、リアス線 盛～久慈、東北新幹線 盛岡～七戸十和田であり、主要幹線、ローカル線、第3セクター、新幹線と幅広く対応しています。軌道工事では、レール溶接も担当し、軌道工事の他に土木工事にも従事しており、平均年齢41歳63名で安全・施工品質・働きがいNo.1を目標に列車の安全・安定輸送に貢献しています。

<代表取締役交代>

皆さま、こんにちは。松田です。2025年1月17日付で仙建工業から出向し、前任の杉山社長よりバトンを受け継ぎました。前職は仙建工業本社総務部でしたので、線路部門に戻るのには4年ぶりとなります。社長業のノウハウはもちろんですが、線路部門の技術の進歩など今の私の経験では乏しい部分があります。とは言え、歴代の社長の皆さまに恥じぬよう、微力ながら盛岡軌道工業を盛り上げていきたいと思っておりますので、関係する皆さまのご指導とご協力をよろしくお願いいたします。



<トピックス>

○新幹線軌道工事への参入

当社の新幹線部門では、確認車作業、MCオペレーター、そして検修作業の手元として従事していましたが、2023年より、スラブてん充層補修を受注し、軌道工事に参入しています。当初は、菅澤建設さまと合同で作業し、OJTにより技術を習得させていただきました。その後、リアス線で経験を積んで2024年度からは本格的に従事しています。また、地点検知ターゲット設置も施工しており、当社の活躍の場を広げています。



【スラブてん充層補修工事】



【地点検知ターゲット設置工事】

○災害復旧対応(山田線、リアス線)

2024年8月に発生した台風5号の影響でリアス線 佐羽根～田老間の線路脇を流れる川が氾濫し、施工基面・道床肩の一部が削られました。この影響で宮古～田老間の運転を見合わせておりましたが、11月14日に運転を再開しました。山田線では、8月27

日の集中豪雨の影響で施工基面・道床流出、山部からの土砂流入等の被害が多数発生しました。この影響で盛岡～上米内間の運転見合わせ、約2週間後の9月15日に再開、そして上米内～宮古間は12月20日に運転を再開しています。

当社では、復旧工事に専念するため、予定していた安全大会を延期し、リアス線で軌道工事、山田線では土木・軌道工事に従事し、土木・軌道の総合力を発揮させ、早期の運転再開に貢献しました。



【リアス線被災状況】



【山田線被災状況】

○従業員の意識変革

今年度は、一人ひとりが皆でいい会社にしていくという意識を持つきっかけ造りとして、外部(MS&AD)より講師を招いて教育を実施しました。

●7/8 役職社員向け教育

…仕事の目的意識、求められる管理職、コーチング

●12/23 役職社員・技能社員向け教育

…エンゲージメント向上、コミュニケーションのスキルアップなど



【MS&AD講師による教育】

◀職場のホープの紹介▶

大和 洗雅(やまこ しょうが)19歳

2024年10月に入社した旬な若手社員です。明るい人柄とひょうひょうとした性格から、現場で先輩社員から可愛がられています。2025年は列車見張員の資格取得をする予定ですが、今後は軌作責・軌工管と将来を見据えてステップアップし、盛岡軌道工業の中核になる事を期待しています。

《鉄道経験》 0年3ヶ月

《抱負》 会社の先輩方になりたい

《特技》 サッカー 《趣味》 ドライブ

《夢》 家庭を持って親に楽をさせる



岩間 千哉(いわま ゆきや)25歳

2023年4月入社で、現在は主に列車見張員、重機誘導員として従事しています。物静かな性格ですが、先輩からの信頼が厚く、即戦力として現場で欠かせない存在になっています。今後、車両系建設機械の資格を取得し、活躍の場を広げ更なる成長を期待しています。

《鉄道経験》 1年9か月

《抱負》 怪我しないように日々頑張る!

《特技》 バスケットボー 《趣味》 車

《夢》 家を建てる

